

日本留学ネット

Japan Alumni Global Network

ニュースレター

2023年12月号

2023年12月27日発行



2023年

日本で話題になった

ニュースを振り返り

WBC 日本が3大会ぶり3回目の優勝

2023年3月に開催されたWORLD BASEBALL CLASSICにて、日本が優勝を果たしました。日本で野球は人気のスポーツであり、開催中は、選手たちを侍ジャパンと呼び、日本中で応援していました。3大会ぶり3回目の優勝は日本中で大きな盛り上がりを見せました。



大勢の訪日旅行客の来日

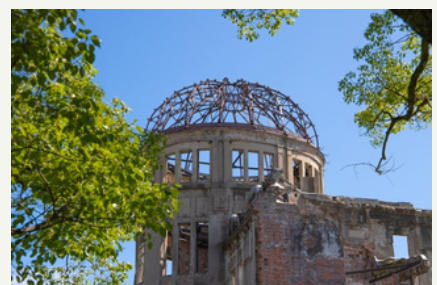


日本では2022年から、入国制限の撤廃により訪日外国人観光客の受け入れを本格的に再開しています。2023年1月～10月時点での訪日客数は1989万人となっており、コロナ禍前と比較し74%まで旅行者が回復しました。国際運航便も増便・復便が続いており、日本に来やすい環境になりつつあります。

日本ではさらなる観光立国の復活に向けて地方誘客や消費拡大を促進していく方針です。

G7サミットが広島で開催

2023年5月19日から21日に広島でG7サミットが開催されました。広島はかつて核兵器による多大な被害を受けた場所でもあります。その広島から世界平和を発信することに非常に意味があるという理由で、広島が開催地に選ばれました。分断するのではなく協調し合える世界にすべく、平和のメッセージが発信されました。



元留学生の体験談をご紹介します！

日本で就職活動をしていた元留学生や研究を行っていた元留学生の体験談をご紹介します！



- プロフィール
- ・ 名前：ジェン・ラフォテツツアさん
- ・ 学科：東京ビジュアルアーツ 写真学科
- ・ 国籍：フィリピン



日本でクリエイティブな夢を追う！クリエイティブな夢をキャリアに繋（つな）げるために知っておくべきこと

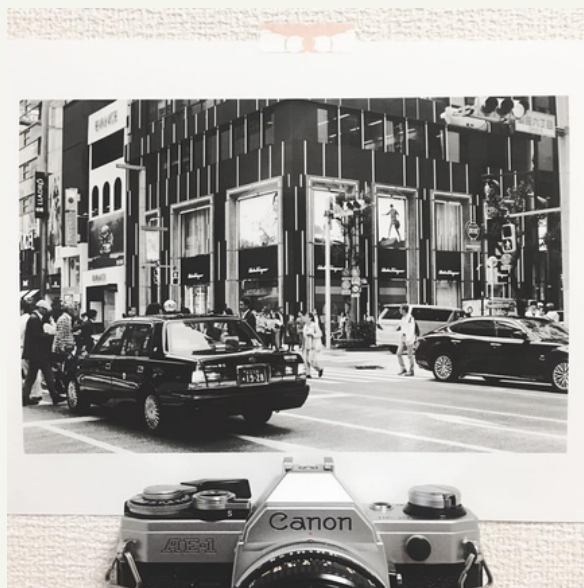
こんにちは！私の名前はジェン・ラフォテツツアです。
現在、日本で自分のクリエイティブな才能を通じて世界の人と繋がれる仕事をしています。私の旅路は2016年、フィリピンから日本にやって来たところから始まりました。東京の文化外国語専門学校で1年間日本語を学んだ後に、東京ビジュアルアーツの写真学科に2年間通いました。

包み隠さず言いますが、外国人が日本で職を得るまでには多くの壁があります。クリエイティブな分野だと尚更です。その良い例が2019年に日本で初めての仕事として映像制作会社に就職した時です。私は、映画やコマーシャルを多く制作している会社だったのでワクワクして応募しました。ところが、そのような仕事には全く関わらせてもらえなかったのです。私は耐えきれずに結局半年で退社しました。

この時点で自分のキャリアをどうしようかと考えてみました。私は昔からずっとクリエイティブなタイプの人間です。文章を書いたり、絵を描いたり、写真を撮ったり加工するのが好き。なので、これらのことに携われる仕事を見つけることに専念してみることにしました。これは、言うほど容易いことではありません。なぜなら、日本でのクリエイティブ業界は狭き門で、選り好み出来るものではないからです。

幸運なことに、程なくして日本に住む留学生向けにコンテンツを作るスタートアップ企業でそのような仕事に巡り合うことが出来ました。ブログの記事を書いたり、SNS向けに自分の写真加工技術を使えるようになったのです！このようなスタートアップ企業は業界に足を踏み入れる際にとってもいい足掛かりになることがあります。大企業に比べて競争が少ないのは良いのですが、欠点として不安定であることは応募の際に念頭に置いておいた方が良いでしょう。2020年に日本をコロナが直撃した時にはこの不安定さのせいで再び6カ月間無職となりました。

コロナ禍の初期は求職者には厳しい時期でした。フリーランスでライターの仕事を見つけました。その1例が写真のような仕事です。日本について様々なテーマで文章を書くことは楽しかったのですが、安定した収入に繋げることはなかなか困難でした。金銭的に厳しい時には友人の厚意に頼らざるを得ませんでした。



この状況が約1年続いた後の2021年、ようやく現在の仕事に出会えました。日本国外の人々にアニメからファッション、日本文化まで日本の素晴らしいものを紹介するのが仕事です！当初、期待していたような仕事ではありませんが、動画を作ったり写真を撮ったり文章を書いたり、自分のクリエイティブな面を発揮できます！また、世界の人と繋がるために自分の国際的な視点も評価されている気がします。

日本にクリエイティブな夢を追って来る際に、あなたが辿（たど）る道は私のものよりも楽なものかもしれないし、もっと困難なものかもしれません。でも1つだけ確かなことは、日本は自らのクリエイティビティをキャリアに転換するには最適な場所だということです。これを読んだあなたもどんな結果が待ち受けるか挑戦してみてはいかがでしょうか？

元留学生の体験談をご紹介します！

日本で就職活動をしていた元留学生や研究を行っていた元留学生の体験談をご紹介します！



■プロフィール

名前：マクスード・ムカダス

大学院：岡山大学大学院 環境生命科学研究科
修士課程

学位：学士 農学 カブール大学

国籍：アフガニスタン

日本での研究について

野菜や果物の栽培に適した天候の農業国であるアフガニスタンでは、これまで収穫量の拡大に重点が置かれ、収穫後の面については重要視されてきませんでした。その結果として、収穫後に適切な技術やインフラが整備されていないせいでかなりのロスが発生しています。それに対処するために、私の研究ではトマト、イチゴや柿の賞味期限を延ばすために口にして害のない食用コーティングの可能性を探っています。この研究の包括的なゴールはアフガニスタンでこれを導入することで、食の安全性を向上させ、食品ロスを削減し、持続可能な収穫後の処置の慣習を培うことです。

研究内容の紹介

食用コーティングとは収穫直後の新鮮な果物に施される薄い保護膜のことです。それによって乾燥や酸化、雑菌の繁殖を防ぎ、賞味期限を延ばすことができます。一般的には植物由来のポリマーやワックスから作られる食用コーティングは、食品添加物の使用を削減しながら果物の外観や質を維持します。この技術は収穫物管理に対する持続可能なアプローチであり、果物の鮮度や栄養を維持してくれます。私の研究はこのようなコーティングの開発と実践に焦点を当てており、特に3つの作物の賞味期限を延ばすことに注力しています。それは、トマト、イチゴそして柿です。さらに、これらのコーティングのメカニズムの根底にある分子構造を探究しています。これを実現するために、RNA解析技術を用いて原子や遺伝子の関わりを探っています。

研究環境について

日本での収穫後生理学の研究に没頭しています。収穫した果物を研究室に持ち帰り、実験を行い、国内外の学会で成果を発表しています。研究以外でも、日本人学生との交流は彼らの礼儀正しさやおとなしさから始まったものの、私の日常と仕事の大きな支えとなる友情へと発展しました。現在は、彼らの指導を受けながら一生懸命日本語習得に励んでいます。



帰国留学生会のご紹介

各地域で帰国留学生会として活動している団体をいくつかご紹介します。気になるものがあれば、ぜひ問い合わせや参加等してみてくださいね！

■英国国費留学生会（略称：BAMS）（イギリス）

英国国費留学生会 (BAMS) は、イギリスに帰国した文部科学省国費留学生に同じ志を持つコミュニティを提供するとともに、イギリスから日本に向けて出発する新しい奨学生や将来の奨学生を支援・激励することを目的とした組織です。

私たちは、帰国した文部科学省国費留学生が知識の共有や新しい経験を楽しみ、イギリスでのコミュニティを築くことができるよう、オンラインと対面の両方で定期的なイベントを開催することに努めている成長中の組織です。私たちは、在英国日本大使館と密接な関係にあり、文部科学省国費留学生の出発前オリエンテーションに定期的に参加し、奨学生が今後数カ月間、あるいは数年間に直面するであろう課題や経験を理解し、せっかくなかんだ機会を最大限に生かすことができるよう支援しています。

ウェブサイト



Linked in



メールアドレス: bamscommittee@outlook.com

■チェコ帰国留学生会（チェコ）

チェコ帰国留学生会（Czech Japan Alumni Club）はカジュアルなコミュニティネットワークであり、その主な目的は次のとおりです。

ウェブサイト



- ・日本の大学やその他の機関で学んだ学生や同窓生間のコミュニケーションやネットワーキングの促進
- ・日本への留学に興味がある人、またはこれから日本へ留学しようとしている人達と経験の共有
- ・チェコ共和国に在住・就労・留学している日本人コミュニティとのソーシャルネットワーキングの促進
- ・チェコ共和国で事業を展開する日本企業および日本の大学、研究機関との専門的なコンタクトの促進

チェコ帰国留学生会は、在チェコ共和国日本国大使館日本情報文化センターの後援のもとに運営されています。

メールアドレス: japanalumni.cz@gmail.com

■ドイツ語圏日本学術振興会研究者同窓会（略称：JSPS-Club）（ドイツ）

ドイツ語圏日本学術振興会研究者同窓会（以下JSPS-Club）は、1995年に世界各地のJSPS研究者同窓会の中でもっとも早く設立されました。現在様々な分野の研究者約500名が在籍し、内約60名は日本で研究に従事しています。会員はJSPSのみならず、他機関の奨学金をもって日本で研究に従事したドイツ語圏研究も含まれます。したがって、JASSOの奨学金制度を利用して日本に滞在した研究者も入会することができます。

JSPS-Clubは独日学術シンポジウムや、日本及びドイツ語圏で会員向けの定例会等を例年開催しています。

また、ドイツ語圏の各地域で、地域グループが構成され定期的なイベントが開催されています。

会員向けに発行される定期刊行物“Neues vom Club“を通じて、会員の研究活動や開催したイベント等について積極的な情報発信を英語で行っています。

ウェブサイト



■パラグアイ日本文部科学省帰国留学生センター（パラグアイ）

当センターは、日本留学を経験したプロフェッショナルで構成されており、パラグアイと日本の文化交流を促進し、絆を深めることを目的とした団体です。

私たちは日本文化を促進するイベントに積極的に参加し、意欲的な学者のための奨学金の機会についての意識を高めています。

私たちは、国家間のより強い絆を築く上での教育と文化交流の力を信じています。日本への留学に関心のある個人をサポートし、文部科学省国費留学生を経験した卒業生とつながることに全力で取り組んでいます。

ウェブサイト



メールアドレス: liz01mariana@gmail.com

担当:Liz Mariana Aguilera Romero（新センター長）

その他、各地域の帰国留学生会は以下からご確認ください。

<https://www.studyinjapan.go.jp/ja/network/list/>



『外国人留学生のための就活ガイド』のご紹介

JASSOでは毎年、『外国人留学生のための就活ガイド』を発行しています。留学生が日本国内で就職活動を行うにあたり、日本独特の就職活動や採用スケジュールに戸惑われることもあるでしょう。留学生の就職は増加傾向にありますが、いつから準備が必要か？現場で求められる日本語の能力は？面接の対策は？など様々な疑問があると思います。

留学生の就職活動の現状を知り、何よりも日本企業の留学生採用ニーズを知っておくことは、就職活動に取り組む上で欠かせないことです。『外国人留学生のための就活ガイド』では、就職活動で留学生が直面する事柄について、詳しく、分かりやすく説明しています。

例えば、いつ・どんなことをするのか、業界・企業研究等の就活の準備や応募書類の作成、採用試験の準備、在留資格の変更、就活の体験談等まで取り上げていますので、この1冊で網羅的に就活に関連する情報をカバーすることができます。

『外国人留学生のための就活ガイド2025（日本語版）』の主な内容

- ・日本で就活（就職活動）を始める前に
- ・就活の準備
- ・エントリーから書類選考まで
- ・採用試験・内定から入社まで
- ・在留資格の変更
- ・就活体験談

『外国人留学生のための就活ガイド2025（日本語版）』は、下記URLにてPDF版をダウンロードできます。

（冊子版の送付は2024年2月末より開始予定）

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/after_study_j/job/guide.html

また、2025年版の英語版のPDF版は同URLにて2月末ごろからダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

留学生の就職についてはこちらのページもご活用ください。

<https://www.studyinJapan.go.jp/ja/job/employment/>

『外国人留学生のための就活ガイド2025』



日本で就職を希望している人は、まず自分が所属している大学（学校）のキャリアセンターや、国際交流センターにも相談してみましょう。

留学生、元留学生を対象とする支援事業のご紹介

JASSOでは帰国した留学生の支援も行っています。

今回は『帰国外国人留学生短期研究制度』についてご紹介します。

2024年度の募集は終了していますが、過去に採択された方のレポートをご覧いただければ今後の参考になるでしょう。

■帰国外国人留学生短期研究制度

日本で留学を終え、教育や学術研究、あるいは行政の分野で活躍している帰国留学生を対象とした制度です。日本への渡航費と滞在費を補助することで、改めて来日いただき、留学当時指導していた教員と共に日本の大学で短期研究を行います。

- 2023年度採択人数：26名
- 2024年度採用人数：25名程度（予定）

帰国外国人留学生短期研究制度採用者のレポートはこちら

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/after_study_j/tanken/report/index.html



Facebookページ

『日本留学ネット・Japan Alumni Global Network』

で皆さんの役に立つ情報を発信中！

JASSOでは Facebookページ「日本留学ネット・Japan Alumni Global Network」を2021年7月から立ち上げました。

このページでは、留学生や元留学生の皆さんに役立つ情報をお届けし、皆さんの交流の場になることをめざしています。

公式Facebook
『日本留学ネット・Japan Alumni Global Network』



2023年にFacebookページで人気だった記事をご紹介します！
記事へのいいね数が多かったBEST3は下記になります。

- ・ 応募書類の書き方のコツとは？

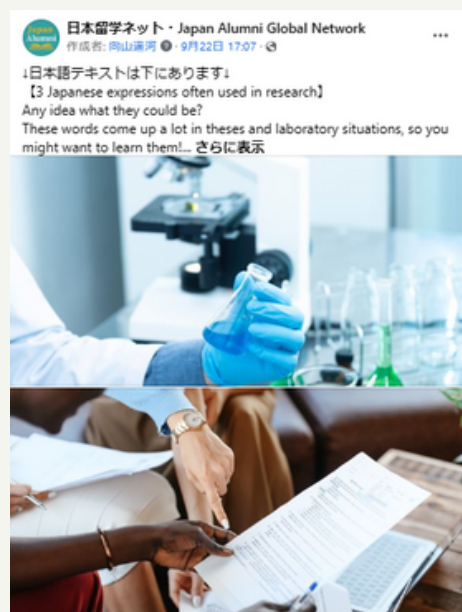
<https://www.facebook.com/jasso.japanalumnglobalnetwork/posts/595397006035125>

- ・ 研究でよく使う日本語フレーズ3選

<https://www.facebook.com/jasso.japanalumnglobalnetwork/posts/645679727673519>

- ・ 日本の大学院で研究するメリットとは？

<https://www.facebook.com/jasso.japanalumnglobalnetwork/posts/631048699136622>



就職活動に関する記事や、研究関連の記事へのいいね数が多くなりました。

「日本留学ネット・Japan Alumni Global Network」では皆さんのためになるようなコンテンツや、日本文化、日本のライフスタイルに関する情報を定期的に発信しています。

今、このニュースレターをご覧になっているあなたも、日本にいた思い出や仲間を知って欲しい話題などを、日本留学ネット・Japan Alumni Global Networkで紹介してみませんか？ お名前とメールアドレスを記載の上、ぜひFacebookのダイレクトメッセージまたはメール（alumni-newsletter@jasso.go.jp）にてご連絡ください。

編集部より

日本留学ネット・Japan Alumni Global Network ニュースレター 2023年12月号をお読みいただきありがとうございます。

JASSOでは、留学生や元留学生の皆さんに役立つ情報をお届けするFacebookの投稿の一環として年1回ニュースレターを発行しています。

今回のニュースレターでは、2023年の日本のニュース、日本での就職・キャリア情報、帰国留学生の皆さまの活躍や活動を紹介しましたが、いかがでしたでしょうか？日本での留学を思い出していただけましたか？

Facebookページ日本留学ネット・Japan Alumni Global Networkでは、日本に留学された元留学生の皆さん同士のネットワークの広がりや、日本との繋がりを長く保てるように、最新の日本の話題や元留学生の活躍、日本での就職に関する情報を投稿しています。読者からのコメントも表示されていますので、留学時代を思い出したり、在籍していた大学や旧友と再度交流するきっかけに役立てていただければ嬉しいです。Facebookの投稿についても、是非とも御覧ください！



発行者

独立行政法人日本学生支援機構

留学生事業部 国際奨学課

フォローアップ・キャリア支援係

E-mail： alumni-newsletter@jasso.go.jp